



大阪南消防局



豊中市消防局



摂津市消防本部

豊中市・摂津市・箕面市合同
指令管制業務研修



北大阪消防指令センター



箕面市消防本部



高槻市消防本部



エンジンカッター
初挑戦



岸和田市消防本部



堺市消防局



枚方寝屋川消防組合消防本部

We are Rookies!

初任教育生
所属研修で奮闘!!

12月4日から3日間に渡り、所属研修が実施されました。本部によって3日間の研修内容は様々で、今月号も非常にぎやかな1ページに仕上がりました。

中には、学校でのカリキュラムには含まれていない資器材に触れたり、要領を教えてもらったりした学生もあり、まさに所属研修ならではのといった一面も多く見られました。

現在入校している全本部とはなりません、それぞれの所属での学生たちの奮闘ぶりのひとコマをご覧くださいー!



症例発表会
にむけて



大阪市消防局

救急指令
鳴ったー!!



消防本部と消防署の
組織と業務内容について...



自動式心マッサージ器



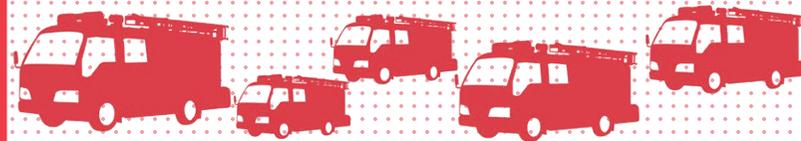
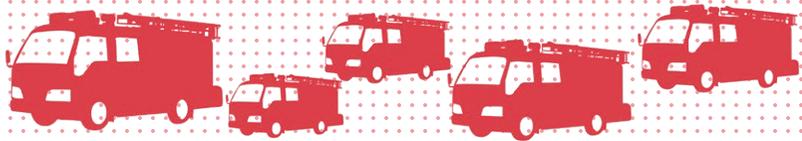
ネックカラー装着
(外傷処置)



バックボード固定
(外傷処置)



屈折担架



東大阪市消防局

東大阪市総合防災訓練に参加

令和6年11月9日に花園中央公園の多目的広場で【東大阪市総合防災訓練】が開催され、東大阪市消防局及び消防団は災害発生時の実動訓練と防災フェアに参加しました。

実動訓練を通じ、各種関係機関の適切な役割分担と相互協力を確認することにより災害発生時に円滑に活動できるよう、関係機関の連携強化に努めました。

防災フェアでは、本市消防局のキャラクターである「消防ミライちゃん」や「粉末くん」も登場し人気を集め、カラビナ付きの笛や防災に関するチラシ等を配布し、防災への関心を少しでも高く持っていただけるよう啓発することができました。

消防団による救命講習コーナーも大盛況で終わることができ、大変有意義なイベントとなりました。

今後も、様々なイベントを通じ、市民の方々に防火や防災のことについて関心を持ってもらえるように、創意工夫しながら啓発し「災害に強いまちづくり」を目指してまいります。

吹田市消防本部 中高層建物火災を想定した 警防技術錬成会を実施



吹田市消防本部では、令和6年10月31日及び11月1日に今年度4月に開設した吹田市総合防災センター（通称：DRC Suita）で「令和6年度吹田市消防本部警防技術錬成会」を実施しました。

本訓練は、中高層建物火災発生時における迅速かつ安全な人命救助及び消火活動の習得・体得を主眼とし、災害発生時における部隊活動能力及び安全管理能力の向上を目的に実施しました。

その中でも、「はしご車を活用した人命救助活動及び消火活動技術の習熟」、「はしご隊と消火隊が連携した活動能力の向上」を重点目標としました。

訓練想定は、「自署管内の中高層建物上階の居室から出火し、火点室ベランダに要救助者1名の逃げ遅れがあるもの。」とし、2日間にかけて市内4署の警防係計8係が日頃の訓練成果を披露しました。

本訓練を通じて得た学びを活かして今後も訓練を重ね、引き続き災害対応能力の向上に努めてまいります。



池田市消防本部

小型水槽付消防ポンプ自動車 (ST車)を購入

池田市消防本部では、令和6年度に小型水槽付消防ポンプ自動車（以下「ST車」という。）を購入しました。このST車は、600ℓの水槽及びCAFS装置を搭載したCD-I型の車両となります。

今年度の車両整備により、狭隘な地域の火災現場にも対応しやすく、積載水による迅速な消火活動が行えるST車が増えることで、円滑な消防活動が行えると考えております。

また、これまでのST車更新にあたり、消防隊員の省力化を目的に、電動アシスト付ホースカーや動力昇降装置、資器材の収納スペース確保のための片側吸管等さらなる発展を目指して車両更新を行っております。

今年度は、車両上部に登るための梯子の角度を調整し、安全な昇降を可能としました。

この様な細かな機装にもこだわり、今後も時代の変化に対応した車両更新を行い、複雑化・多様化する災害から、市民の安全・安心を守っていきます。

岸和田市消防本部 お仕事体験イベント「みらいのたからばこ 2024 in 大阪」に出展！



岸和田市消防本部は、令和6年11月9日10日の2日間、たくさん子どもたちに消防のことを知ってもらうため、インテックス大阪で開催された、お仕事体験ができるイベント「みらいのたからばこ2024 in 大阪」に出展しました。

2日間で17,646名の来場者のあった大規模なイベントで、たくさん子どもたちに消防の仕事に触れてもらう場となりました。

当本部は、国連の掲げるSDGsの一環として役目を終えた消防ホースで、キーホルダーや財布を作ってもらいました。

当日は、子どもだけでなく保護者の方々も興味を示し「これホースなん!？」と驚き、真剣な表情でボタンを留めて、最後に岸和田消防オリジナルのスタンプを押して楽しんでくれました。

たくさん子どもたちに消防の業務をPRでき、充実した2日間を過ごしました。

消防漢字ガール

Fire Fighter Kanji Girl

国立大学文学部卒で大阪市内の某消防署に勤務する、漢字を愛してやまない消防女子「淀橋文子」が防火防災に関する「漢字」の意味や成り立ちを解説する「消防漢字ガール」。さて、今月の漢字は…

【震】

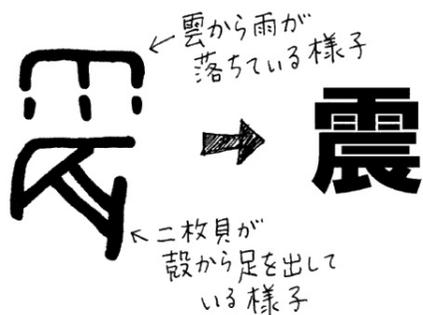
意味：ふるう。ふるえる。ゆれ動く。



今月の漢字は地震の「震」で～す。昨年はお正月から能登半島地震が発生して、建物倒壊や大規模火災、津波により半島北部の輪島市、珠洲市などで甚大な被害が出ました。うちの消防署からも先輩方が17人も派遣されました。大阪でも市域に影響を与える地震として内陸活断層による地震と南海トラフで発生する海溝型の地震が想定されています。皆さんも地震への対応力を強化しましょう、オーツ!

さてさて「震」は、音読みでは「シン」、訓読みだと「ふる(う)」、「ふる(える)」って読みます。画数は「15画」で部首は「雨(あめ、あめかんむり)」です。

※訓読み⇒()の中は「送りがな」



「雨」と「辰」で雷鳴が物をふるわせる、ひいては「ふるう」という意味を表すそうなのですが、この「辰」はもともと二枚貝の大ハマグリがふるえる形を表した「蜃(シン)」が変化したもので、一説によると昔はハマグリの動きを占いに使っていて地震の予知にもハマグリが使われていたことが由来とか。ほんまか～い(貝だけに。)!

ということで、今月はこれでおしまい。

あと、後輩で予防担当の〇〇君。カッターシャツを一週間洗わないで着たおすのはやめなさい、と言いたい。

【今月の警防担当司令の迷言】

「昨日、百貨店にうちのんと娘と行ってパレタインヤから言うてぎょーさんチョコレート買わされたんやけど、あの「ゴデバ」のチョコレートで、めちゃくちゃ高いな。」(「ゴデバ」で♡笑)



落語 DE 火の用心

今回のお囃『足上がり』



えー、皆さま、今月も真っ先にお読みいただき、ありがたく御礼申しあげます。「そなえ亭恐妻」でございます。

今回ご紹介するのは「足上がり」というお囃。雇い人などが解雇されることや出入り職人などが出入りを差しとめられることを「足上(あしあがり)」と言ったそうです。舞台となりますのは「中座」。慶安5年(1652年)、中央区道頓堀に建てられた劇場で、当時大坂に3つあった大芝居小屋のまんなかにあったための中芝居と呼ばれ、角の芝居(現角座)とともに大坂の代表的な歌舞伎小屋として栄えました。平成11年(1999年)に閉館となり、跡地には飲食テナンストビル「中座くだおれビル」が建っています。

お囃は、ある大店(おおだな)の芝居好きの番頭さん、これまた芝居好きの丁稚の定吉をお伴に連れ、お茶屋の芸妓をはべらせて中座で芝居見物。先に帰ると言う定吉に、自分の居場所を旦那さんに尋ねられたら「番頭は播磨屋さんのところで碁を打っていると言え。」と小遣いをにぎらせます。定吉が店に帰ると案の定、番頭さんの居場所を尋ねられたので、教えられたとおりに答えると「播磨屋さんは今さっきまでここに居た。番頭は本当はどこへ行ったんや。」と旦那に問い詰められ…。



*炎上する中座に放水している様子

さて、前述のとおり平成11年に閉館した中座ですが、解体工事中の平成14年(2002年)に発生した隣接するビルや法善寺横丁の店舗へ延焼して大火災となりました。さらに、この火災以降復興作業が続けられていた法善寺横丁では翌年の4月にも火災が発生しましたが、その後、再建を果たしました。もう20年以上も前のことなんです。

【旧中座火災概況】

出火日時	出火場所	名称	用途	負傷者
9月9日 3時10分頃	中央区 道頓堀 1-7-19	旧中座 (解体中)	演劇場	5名
り災程度				損害額(千円)
1. 鉄骨煉瓦一部鉄筋コンクリート造瓦葺モルタル塗4階建演芸場(解体中建物)において、1,762m ² 焼損218m ² 表面焼損。 2. 他13棟958m ² 焼損、638m ² 表面焼損。 3. 他14棟破損。				343,206

*大阪市消防局消防年報



プチ上方言葉講座

「行きし(帰りし)」

【意味】

「行きし」は、行きがけ・行きしな・行く途中という意味。帰る途中なら「帰りし」。

【使用例】

「なあなあ、行きし(帰りし)にコンビニ寄ろうや。」



さて、今月の消防落語は、昨年からご紹介させていただいている、わたくし、そなえ亭恐妻の創作小囃「立入検査」の続々編でございます。防火防災のことに全然触れていないと非難轟々の一方で、ドカンドカン笑っていただいている方もいると確信しております。是非、お楽しみください。





北消防署長 松下龍二郎 中林唯さん 芦川竜童さん 佐藤憲さん 古山智佳さん

功績概要

令和6年10月10日14時頃、高層マンションのバルコニー部分から火災が発生。激しい煙と炎が立ち上がる中、居住者の「火事だ！助けて！」との声を聞き、すぐさまマンション住人の中林唯さん、古山智佳さんと管理人の佐藤憲さんたちが協力して消火器を持ち寄り、14本の消火器で初期消火活動を行い、同じくマンション住人である芦川竜童さんが119番通報を実施しました。近隣住人の皆さんによる初期対応によって被害を最小限にとどめることができました。まさに毎年実施している消防訓練の成果が実火災に発揮された現場でした。

ここで注目すべきは、「助けて」の一声で、皆が協力し合える関係性と、相互扶助の精神による素晴らしい連携行動です。これら一連の行動に敬意を表して、住人の方々、管理人及び管理組合に対し、北消防署長から感謝状を贈呈させていただきました。

自衛消防隊紹介

自衛消防隊長 川上 継正

相原第二病院には、毎日多くの患者様が利用されていることから、有事の際には私たち自衛消防隊の働きが重要です。利用される皆様が、安心、安全に利用できるよう、防火防災意識の向上に努めてまいります。



医療法人相愛会 相原第二病院

相原第二病院は、大阪南の玄関口であるJR天王寺駅から南へ徒歩10分の位置に立地しており、昭和14年に創業。その後、昭和24年に現在の相原第二病院を開設計画し、昭和39年に救急指定病院に指定されました。地域包括ケアシステムへの参画や近年ではコロナウィルス感染症への対応など大阪市南部地域の医療に大いに貢献し続けています。



秀な成績を収めています。隊員の方々の訓練に対する熱意、士気は非常に高く、動作も機敏であり、我々消防職員の目線から見ても、非常に頼もしく、頼りになる存在です。

自衛消防協議会が実施している行事等にも積極的にかつ熱心に参加するなど、自衛消防隊の模範となる組織です。

女性防火クラブだより

淀川区

淀川区女性防火クラブは、平成3年に淀川区地域振興会女性部を主体として結成されました。

現在は18連合から構成され、年間を通じて防災研修会や防災訓練への参加、防災施設の見学会などの活動を行い、積極的に地域防災力の向上や推進に取り組んでいます。

令和6年9月には、人と未来防災センターを訪れ、阪神・淡路大震災の教訓を思い起こし、地域防災力の向上の重要性を再認識することができました。

また、応急手当の普及啓発にも力を入れており、各連合単位で応急手



当の講習会を開催し救命技術の習得に努めています。

女性防火クラブは地域の防火・防災の重要な役割を担っており、火災や地震等の災害発生時には、地域に根差した女性の方々による活動が非常に大きな力となります。

淀川区は世帯数、人口ともに市内で最も多いまちとなり、これまで以上に「自分たちの地域は自分たちで守る」という強い信念と連帯意識の下、火災や災害に強い安心・安全なまちづくりのため、各地域の防火・防災の備えを万全にすべく取り組んでいきます。

#7119/



救急安心センターおおさか だより

「動物咬傷(こうじょう)」にご注意を



2月に入りまだまだ厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。2月と言えば「節分」や「バレンタインデー」などの行事がありますが、今回は2月22日に定められている「猫の日」にちなんで「猫」に関する話題をお届けします。「猫の日」とは1987年に制定された記念日で、猫の鳴き声「にゃんにゃんにゃん」の語呂合わせで2月22日に定められました。まずは、救急安心センターおおさか(以下、「当センター」という。)に寄せられた猫に関する相談をご紹介します。

55歳女性(家族からの相談)

3時間ほど前に飼い猫に左腕を咬まれた。腫れはないが痛みが強い。
→当センターでは、救急車は必要ないが今すぐの病院受診が必要と判定し、救急病院を5件案内。

このように動物に咬まれた外傷のことを「動物咬傷」と言います。動物咬傷で1番多いのは犬咬傷で、2番目が猫咬傷となっております。猫の歯は肉食動物として進化しており、犬歯が非常に鋭いのが特徴です。そのため猫咬傷は、刺入部が小さいわりに深く奥まで刺さっていることが多く、免疫不全や免疫が低下している患者(糖尿病、肝・腎機能障害など)では傷口からの感染が重症化することもあり、注意が必要です。

今回紹介したような動物咬傷をはじめ、突然のケガで「救急車を呼んだ方がいい?」「今すぐ病院に行った方がいい?」「近くの救急病院はどこ?」「応急手当の方法は?」など悩んだときは、#7119または06-6582-7119にお電話ください。



救急車を呼ぶか? 病院に行くか?
#7119または06-6582-7119
救急安心センターおおさか

救急安心センター着信件数(令和6年12月)

総着信件数(1日あたりの件数)	37,466件(約1,209件)
対前年同月比	8,450件増加

